

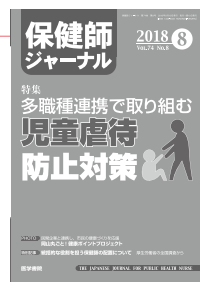
『保健師ジャーナル』バックナンバーのご案内

バックナンバーの目次は、弊社のホームページ(<http://www.igaku-shoin.co.jp/>)でもご覧いただけます。

2018年8月号

特集：多職種連携で取り組む 児童虐待防止対策

2018年4月に改正児童福祉法・児童虐待防止法が施行され、母子保健と児童福祉などとの連携がより重要となっている。本特集では、最近の児童虐待防止に係る動向を理解するとともに、組織横断による対策はどうあるべきか考える。

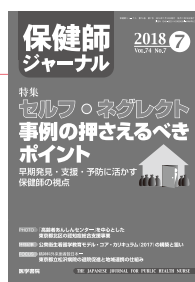


2018年7月号

特集：セルフ・ネグレクト事例の押さえるべきポイント

早期発見・支援・予防に活かす保健師の視点

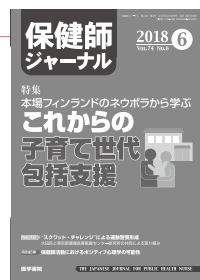
セルフ・ネグレクト事例では、支援を拒否する本人と近隣住民との間で、保健師がジレンマを抱えることもある。本特集では、母子など高齢者以外の対象も含めたセルフ・ネグレクトの現状やその背景にある問題、支援のポイントを考える。



2018年6月号

特集：本場フィンランドのネウボラから学ぶ これからの子育て世代包括支援

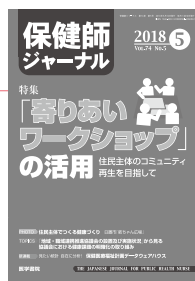
2017年4月から子育て世代包括支援センターを市町村に設置することが努力義務とされた。同センターは妊娠・出産・子育てに関するマネジメントを期待されているが、本特集ではフィンランドのネウボラを参考にしながら、これからの子育て世代包括支援の在り方を考える。



2018年5月号

特集：「寄りあいワークショップ」の活用 住民主体のコミュニティ再生を目指して

コミュニティの衰退が指摘され、地域ぐるみで課題に取り組み、社会資源の醸成やコミュニティエンパワメントを図ることが求められている中、さまざまな分野で地域再生に用いられてきた「寄りあいワークショップ」の理論と方法、実践例を紹介し、その活用を考える。



2018年4月号 特集：データヘルス新時代

2018年3月号 特集：中長期的視点から災害時保健活動を再考する 東日本大震災の健康への影響と保健活動の展開

2018年2月号 特集：地域で予防する フレイル

2018年1月号 特集：保健師の継続教育を考える 大学院での学びは現場でどう活きるのか

2017年12月号 特集：これからのがん対策 保健師に求められる役割

2017年11月号 特集：生活習慣病の受診を促す保健指導 「受療行動促進モデルによる保健指導プログラム」の成果

2017年10月号 特集：「65歳の壁」を越える 障害福祉サービスと介護福祉サービスの連携

2017年9月号 特集：研究で実践を見つめ直そう 倫理的視点を踏まえ、業務の質向上につながる研究を

バックナンバーのご注文について

2016年9月号以降のバックナンバーは医学書院受注センター(TEL.03-3817-5666, FAX.03-3885-0638)にご注文ください。

2016年8月号以前のバックナンバーは東亜ブック(TEL.03-5947-4781, FAX.03-3923-4539, E-mail:st@toabook.com, <http://www.toabook.com/>)にお問い合わせください。

2017年1月号以降の電子版は、医書.jp(<https://store.isho.jp/>)よりご購入いただけます。